

よくあるお問い合わせ（Q & A）

2025. 6. 13

No.	Q	A
1	苗木供給の受付時期と供給樹種（種類や規格）はどうなっているのか。	- 苗木の供給には「通常供給」と「随時供給」があります。 - 秋の通常供給の配布時期は 10 月～翌 3 月（供給希望調査期間は 6～7 月）。 - 春の通常供給は 5 月～6 月（申込期間は 1～2 月）。 - 随時供給の供給時期は未定です（申込期間は不定期）。 ※随時供給は通常供給の残となった苗木のため、樹種や本数に限りがあります。募集は不定期のため、農業振興事務所までお問い合わせください。
2	申込は局・区市町村で取りまとめが必須なのか。	- 春と秋の通常供給では、都各局等または区市町村の取りまとめ窓口を通じてお申込みください。 - 随時供給は、取りまとめの必要はありません。都各局等または区市町村の必要な部署から、直接、産業労働局（農業振興事務所）までお申込みください。但し、募集は不定期ですのでご注意ください。（供給本数に余裕が無い等により実施しないこともあります）
3	随時供給の申込から苗木供給までどのくらいの期間が必要なのか。	- 申込日から供給まで概ね「30 営業日（約 45 日）」の期間を見込んでください。 <u>直前の申込や内容変更は対応いたしかねます。（下記 No.4 参照）</u> 早めに農業振興事務所までご相談ください。
4	供給内容の変更はいつまで可能か。	- 供給予定日の概ね「30 営業日」前となります（※随時供給は原則変更不可）。ただし、一部の樹種については、通常供給であっても、供給決定後は変更・キャンセルできません。 - 苗木の掘取運搬は複数の申込をまとめて、委託業者へ作業指示をしています。作業指示後に供給内容の変更が発生すると、委託業者・栽培管理委託者への、「作業指示書」「苗木引取通知書」「工程表」「苗木受領書」などの変更と差替確認など、膨大な作業が発生し、作業指示案件全体のトラブルや遅延を招きます。 - 緑化用苗木は作業指示ごとに畑から掘取します。植物（生き物）ですので、供給予定数を事前に掘り取っておく訳ではありません（枯れてしまう）。掘取日程は事前に栽培管理者と調整が行われるため、直前変更は対応できません。 - 供給決定通知を受領時に内容は必ずご確認の上、変更がある場合は速やかに農業振興事務所までご報告ください。
5	随時供給で供給可能な樹種や、本数を知りたい。	農業振興事務所のウェブサイト最新の供給情報を掲載します。供給可能な樹種と本数であるかをお確かめの上、お申込みください。 （随時供給は申込順に供給決定を行うため供給可能本数が変動します） https://www.agri.metro.tokyo.lg.jp/

6	樹種及び樹種の概要、根巻きの有無を知りたい。	・資料「供給樹種の概要」をご確認ください。写真付きで主な樹種の紹介、根巻の有無等についてお知らせをしています。 ・低木類のサツキ・ツツジ類は根巻なしで供給します。特別な事情で根巻が必要な場合は備考欄に記入の上、事前にご相談ください。
7	供給してもらえる最少本数は何本からか。	・1ヵ所の供給先あたり、低木50本以上又は中高木20本以上です。 ・少ない本数の場合は供給箇所の取りまとめをお願いしております。(供給先を取りまとめ、配達拠点での申込をご検討ください)
8	供給苗木の運搬先はどこに持ってきてくれるのか。	・指定の場所、1ヵ所へ配送します。 (島しょ地域への運搬は、島の港渡しとなります。島内の配送は各自手配をお願いします) ・当日は樹種、本数を確認の上、苗木受領書にサインまたは捺印の上、運搬業者に渡してください。
9	苗木搬入場所について教えてほしい。	・苗木搬入は指定場所(敷地外構)となります。建物内等への搬入・小運搬は申込者で行ってください。
10	都民へ直接配布してもらえるか。	・当事業は苗木を供給するものであり、都民への直接配布は行いません。イベント等の会場まで供給させていただきます。 ・記載された搬入場所等から用途が公共用か分からない場合は、確認させていただく場合があります。
11	真夏(7月～9月)に苗木の供給は受けられないのか。	・夏は高温乾燥でトラブルが多く、供給した苗木についても枯れこみのリスクが高い時期です。供給は原則お断りしています。
12	真冬(1月～2月)に苗木の供給は受けられないのか。	・供給可能ですが、厳冬期(寒中の1～2月)は乾燥や凍害で枯れこむ恐れがあります。

13	苗木の畑は何か所あるのか。事前に畑を見て確認は可能か。	・東京都産業労働局の緑化用苗木は、(公財)東京都農林水産振興財団を通じて都内の8農業協同組合に栽培管理を委託しています。農業協同組合を通じて都内の農地で苗木の育成が行われます。 ・圃場1か所につき、1樹種を数千本単位で栽培委託しており、委託圃場数は都内約200か所となります。(年により変動あり) ・小さな苗木を数年間かけて栽培育成し、供給に適した大きさのものから順次供給しています。管理は栽培マニュアルを基に行い、供給規格に適合した大きさになるよう肥培管理と剪定を行います。なお、当事業では「苗木」供給のため、完成形の造園木として育成していません。目的とする用途(生垣、植え込み、庭園木など)に応じて管理や仕立てを行ってください。 ・申込内容に基づき、複数圃場から供給に適した苗木を選抜し、委託業者へ作業指示を行うことにより、堀取運搬を行います。 ・供給予定圃場は複数圃場から選抜するため、作業指示を行うまで事前の特定が困難です。東京都の工事関係部署で事前に検査対応が必要な場合には、出荷予定苗木の情報提供(画像提供や規格情報の提供)に対応します。その場合は事前に農業振興事務所へご相談ください。
14	どのような規格の苗木が供給されるのか教えてほしい。	・それぞれの供給時期にお示しする「供給樹種及び規格」表の供給規格(高さ、幅)を参照してください。 ・「供給樹種及び規格」表の供給規格の中で希望がありましたら、希望調査表の備考欄にご記入ください。ただし、ご希望に添えない場合もあります。 ・No.13にあるように、当事業は「苗木」供給のため完成形の造園木の供給は行っていないのでご注意ください。
15	供給された苗木を数日たってから植栽しても大丈夫か。	・種類や時期によっては苗木が乾燥し、枯れてしまうことがあります。根元の土を乾かさないように注意し、供給後は速やかに植え付けしてください。
16	事業用と都民配布用とでは苗木に違いがあるのでしょうか。	・特に違いはございません。用途に応じてなるべく適したサイズ感のものを供給するよう努めております。 ・アベリア‘エドワードゴーチャー’、セイヨウシャクナゲ、グミ‘ギルトエッジ’、ヒメシャリンバイ、ブルーベリー(ラビットアイ系)、オリーブ‘チプレッシーノ’はポリポットで育成しており、都民配布に適しています。
17	花の色をえらびたい。	・花色別の管理が難しく、指定は原則お断りしています。希望がある場合は事前に農業振興事務所までご相談ください。

18	ブルーベリーの品種を知りたい。	・本事業では、全てラビットアイ系の比較的暑さに強い品種（6品種ほど）の栽培委託を行っており、供給に適した大きさのものから順次供給しています。 ・1件の供給で複数の品種を供給する場合があります。なお、品種の指定はできません。 ・供給時に品種が確認できたものは、参考として「苗木受領書」の備考欄に品種名を記載しています。
19	イベントで苗木を配りたい。袋を用意するがどのくらい大きさなのか。	・苗木の根鉢（根っこの大きさ）は直径20cm程度（→バレーボール程度の大きさ）です。最低でも根鉢が入るサイズの袋が適します。 ・申込書の用途欄に「配布」と記入した場合は、当方で用意した専用袋と一緒に必要数お届けします。配布の場合は忘れずに必要枚数をご記入ください。 ・搬入場所の養生が必要な場合は、事前に申込者でご準備ください（ブルーシート敷き込み等）。
20	苗木供給を希望している。適した樹種について相談にのってほしい。	・供給時期や植栽目的、イベント内容に応じて、樹種の提案をいたします。早めに農業振興事務所までご相談ください。